



Tintri VMstore™ T600シリーズ

Tintri スマートストレージは、仮想化とクラウド環境のニーズに特化して設計されています。従来のストレージは複雑な設定、オーバープロビジョニング、継続的な最適化や管理が必要で、仮想化ならではの要件には合わないものでした。Tintri VMstoreは、Microsoft® Exchange®、Microsoft® SQL Server®、Microsoft® SharePoint®、Oracle®、SAP®データベースといった重要なサーバーのワークロードや、エンドユーザーのデスクトップを仮想化する際に、従来のストレージプラットフォームでは避けられなかった課題に取り組みました。

業界初で先進的なVM-Aware Storageアーキテクチャをベースに開発された第4世代のTintri VMstore T600シリーズは、VMおよびvDisk（仮想ディスク）をストレージが直接理解し、それに基づいてI/Oを行うことにより、従来のストレージのような雑多なストレージ管理業務をなくし、パフォーマンスと集約度を大幅に改善します。Tintri VMstore T600シリーズは、様々なタイプのエンドユーザーが使用するVDIでの導入や、ビジネスクリティカルなアプリケーション、開発およびテスト環境など、多様なワークロードへの対応が必要な中規模から大規模のエンタープライズ向けの仮想化環境に最適です。

お客様がITアーキテクト、運用実務担当者、あるいは組織の管理職の方であっても、Tintri VMstoreは次のようにお役に立ちます。

インテリジェント ストレージにより仮想化のポテンシャルを最大化

- ・ 複数のVMware® vCenter™サーバーをサポートし、数分でセットアップ完了。管理対象は自動アライメントされるVMとvDiskのみであり、複雑な設定や継続的なチューニングが必要となるLUNやボリュームの管理は不要
- ・ フラッシュヒット率99%を実現するTintri FlashFirst™デザインの採用により、HDDの経済性とフラッシュのパフォーマンスを両立
- ・ vDisk単位でのQoS機能とその性能割り当て動作により、多種多様な数百のVMワークロードを1台のVMstoreシステム上で稼働させることができ、他のVMワークロードからおよぼされる悪影響を解消

ボトルネックやインフラの可視化とトラブルシューティングにかかるオーバーヘッドを解消

- ・ ストレージ上のすべてのVMを一覧表示し、パフォーマンスと容量の傾向を把握
- ・ 包括的なパフォーマンス可視化機能により、ハイパーバイザ、ネットワーク、およびストレージレベルにおけるパフォーマンスのホットスポットを迅速に見える化
- ・ Tintri Global Center™の活用により、単一のコントロールパネルから複数のVMstoreシステムおよびその上で稼働するVMを監視および管理可能

仮想化環境の生産性を向上させ、イノベーションに向けてさらに投資

- ・ VM単位でカスタマイズ可能なポリシーを使用し、個々のVMを保護。LUNやボリュームマッピングの複雑性を解消するスナップショット
- ・ ブロックレベルのグローバル重複排除および圧縮により、最大95%も少ない帯域幅で遠隔地への転送ができ、手頃な価格のWAN回線による効率的なVM単位のレプリケーションを展開可能
- ・ 高速で追加ストレージ領域を使わないTintriのクローン機能を活用し、VDIや開発プロジェクトを迅速に展開

特長

インテリジェント ストレージ:

- ・ 業界初、先進のVM-Aware (VMを理解する) アーキテクチャをベースにしたストレージが、仮想化を確実に予測可能なものに

インフラの可視化:

- ・ お客様の仮想化ワークロードをエンドツーエンドで見える化し、仮想化環境であるべき姿で運用

VMを管理対象に:

- ・ VM単位での管理で仮想化環境を思いのままに

「以前のストレージに比べ、Tintri VMstoreでは10倍のVMを10分の1のデータセンターフットプリントで使うことができ、同時にI/Oにおける遅延を98%まで低減することができました。ホスト上でもストレージ上でもワークロードと増加するリソース利用が一元管理でき、仮想化の基本的な目標達成に貢献しました。」

—Mike Torgersen氏
ParAccel社 IT部門 副社長

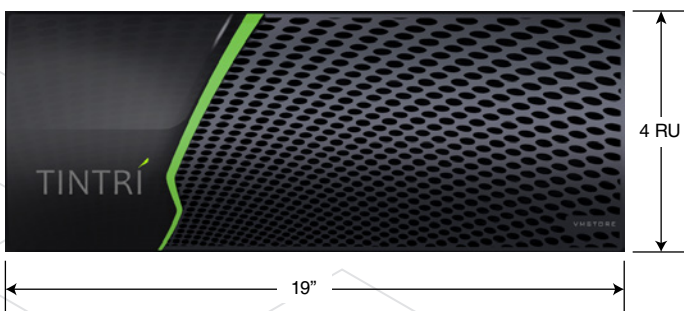
VMstore T650

VMstore T620

数千のVMに対応、パフォーマンスとスケラビリティが必要な大規模仮想化エンタープライズ環境に最適

数百の様々なタイプのVMを効率的に収容し、中規模およびリモート/支社オフィス環境に最適

コントローラ	タイプ	デュアル・コントローラ (アクティブ スタンバイ) *Tintri OS 2.1 以上に対応	
容量	物理容量	49.32 TB (480 GB SSD x 9 + 3TB HDD x 15)	19.44 TB (240 GB SSD x 6 + 1TB HDD x 18)
	実効容量	33.5TB	13.5TB
ホストインタフェース (1コントローラ分)	管理用	標準: 1GbE (RJ-45) x 2	標準: 1GbE (RJ-45) x 2
	データ	標準: 10GbE (SFP+ または 10GBASE-T) x 2	標準: 1GbE (RJ-45) x 2 オプション: 10GbE (SFP+ または 10GBASE-T) x 2
	レプリケーション	標準: 1GbE (RJ-45) x 2 オプション: 1GbE (SFP) x 2	オプション: 1GbE (RJ-45) x 2 オプション: 1GbE (SFP) x 2
	ソフトウェア機能	イーサネットフェールオーバー/リンクアグリゲーション、 VLAN タグ付け、IP エイリアス、LACP, LACP	
外観	形状	4 RU ラックマウント型	
	寸法 (高さ x 幅 x 奥行き)	178 mm x 483 mm x 724 mm	
	重量	49 kg	48.1 kg
電源仕様 および 環境関連	電源	100 ~ 140 V — 7 A (通常) / 8.5 A (最大) @ 50 ~ 60 Hz	100 ~ 140 V — 6 A (通常) / 7.5 A (最大) @ 50 ~ 60 Hz
		180 ~ 240 V — 4 A (通常) / 4.8 A (最大) @ 50 ~ 60 Hz	180 ~ 240 V — 3.5 A (通常) / 4.2 A (最大) @ 50 ~ 60 Hz
		700 W (通常) / 1,000 W (最大)	600 W (通常) / 800 W (最大)
		冗長化されたホットスワップ可能な電源 NEMA または IEC プラグタイプから選択	
	発熱量	2,400 BTU (通常) / 3,415 BTU (最大)	2,050 BTU (通常) / 2,730 BTU (最大)
	動作時温度	5°C ~ 40°C	
	非動作時温度	-40°C ~ 70 °C	
	動作時湿度	8% ~ 90% (結露なし)	
	非動作時湿度	5% ~ 95% (結露なし)	
	規格	準拠	RoHS 指令
安全性		CSA/EN/IEC 60950-1, GOST	
電波放射		FCC Class A, ICES-003 Class A, VCCI Class A	
規格団体		CE, CSA, VCCI, CCC	
製品サポート	運用管理	ウェブインターフェース (https)、KVM (コンソール)、アラート用 SMTP	
	サポート	自動化された稼働情報送信機能 (phone home) とサポートケース作成	
仮想化ソフトウェアサポート	ハイパーバイザ	VMware vSphere 4.x and 5.x (NFS) Red Hat Enterprise Virtualization 3.3+ (NFS) テクノロジープレビュー (将来的な計画): Microsoft Hyper — V 2012 (SMB3)	
	デスクトップ仮想化	VMware Horizon View および Citrix XenDesktop	



〒100-0005 千代田区丸の内1-3-1
東京銀行協会ビル15階
03-3216-7345
info.japan@tintri.com | www.tintri.co.jp